新規開講

社内インストラクターを目指す！

からくり改善®中級講座

「からくり改善士」認定 必修コース

※2024年2月より認定制度がスタートします

定員12名

からくり改善の社内指導者をめざす方にオススメ！

具体的には…

①からくり改善の『指導・教育』ができるようになりたい

②改善活動を維持・継続するための伝達や提案ができる『マネジメント・水平展開』をレベルアップしたい

③構想→製作→維持・改善ができる『技術・技能』を養いたい

2023年

9/20(水)-22(金)

10:00～17:00(2、3日目は9:00～17:00)

会場　日本ﾌﾟﾗﾝﾄﾒﾝﾃﾅﾝｽ協会 中部事務所
（愛知県名古屋市中村区）※名古屋駅から徒歩7分

受講対象：

- からくり改善士(社内ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ) 認定をめざす方
- からくり改善を深く知り、社内へ展開したい方

講師：
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
技術アドバイザー

加藤 松司

元 トヨタ自動車株式会社

からくり改善推進の第一人者として活躍

- トヨタ自動車にて、46年間設備の保全・改善業務に従事
- 保全教育の研修センターと研修システムを立上げ、技能者を多数輩出
- シンプル・スリム化と「低推力」での 装置開発やからくり改善推進により、CO2低減と本質安全化、低コスト化に貢献
- からくり発想館を設立。トヨタグループ初の「からくり」研修体制を作り上げ、人材教育にも寄与

本講座の特長

◇自社内の改善推進や現場指導、また活動の水平展開をする上でのポイントを学べます
◇改善の効果を総合的に評価し、適切なアドバイスする力を実習を通じ、養います

◆2024年2月より、「からくり改善士」の認定制度がスタートします！
からくり改善中級講座は、からくり改善士認定の必修講座です

※詳細は後日、ウェブサイト等でご案内いたします

★認定までの流れ

中級講座受講 → 中級講座修了（※本講座） → 認定申込 → 認定講義受講 → 認定試験 → 合否判定 → 合否通知 → 認定

お問い合わせはこちらまで

公益社団法人　日本プラントメンテナンス協会
中部事務所　TEL：052-561-5634　E-mail：jipmchuubu@jipm.or.jp

講座のプログラム

1日目

内容	説明
［第1章］ からくり改善とは	・困りごとを現場自らで見つけ出し、知恵とくふうで改善 ・重力や自然エネルギー、他動力などの「動力源」 ・テコやカムなどのからくり「機構」 ・省エネルギー、脱炭素でローコストな現場を実現、人材育成に寄与
［第2章］ 改善の進め方	・からくり改善の手順 ・からくり改善の考え方は不変（お金をかけない、知恵と工夫） ・「からくり的」な発想で改善 シンプルスリム、無動力、1動力他動作、発想＋知識＋技能 ・発想力を高めるには アイデアは知識がないと出てこない（例題に挑戦） ・本質安全＋省エネルギー（動力レス）＋保全費削減
［第3章］ 改善提案	・改善提案とは ・改善提案する理由（内製化、技能力＋発想力の向上） ・職場課題実践シートをもとに、自職場の困りごとを考える
［第4章］ 自職場の「からくり改善」展開方法	・「からくり改善」の展開方法を学ぶ ・改善した内容や有形、無形効果（安全、コスト、作業性など）
［第5章］ 「からくり改善」 の指導方法	・社内で「からくり改善」を推進するための指導方法 （社内インストラクター）
ディスカッション	・からくり改善くふう展の事例を題材にグループディスカッション （例）身近な機構、上下運動から前後往復運動を生み出す、 回転運動から円弧の振り運動を生み出す　など

2日目

内容	説明
1日目の振り返り	・1日目の振返りとスケジュール説明
実習課題の説明	・実習課題の説明 ・材料、工具、実習における注意事項の説明
実習	・実習課題の構想図（ポンチ絵）を検討

3日目

内容	説明
実習	・与えられた実習課題に対し、からくり改善を考えて製作
「からくり改善」チーム発表	・他チームから質問、アイデア出し
全体のまとめ	・講師より、3日間全体のまとめと質疑応答
職場課題実践シートの説明	・課題の職場課題実践シートの説明（1か月以内に提出）

※内容は変更となる場合がございます

プログラムの特長

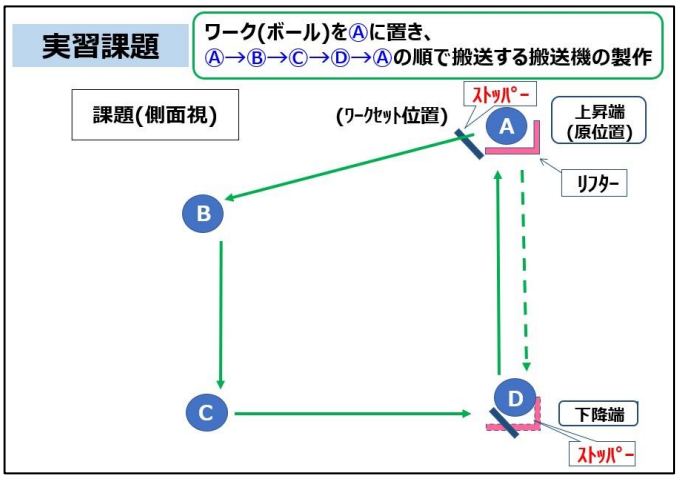
経験豊富な講師と受講者同士とのディスカッション

◆ 経験豊富な講師、または受講者同士とのディスカッションを通じて、「からくり改善」の本質や目的、推進するための方法を学びます

発想力だけではなく、改善を評価する力を養う実践的な実習

◆ 製作した実習課題をコスト、安全、品質などの視点で評価し、正しい改善効果を学びます

◆ 自ら考え、製作し、改善に取組むことにより、知識・技能・発想力を総合的に養います



ｽﾃｯﾌﾟ	評価項目	評価指標			評価結果	点
製作	企画構想	1．アイデア出しは全員がやったか？（ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ説明時、各自一つ説明）	100%：10			
		2．ポンチ絵は誰が見てもわかるか？（構想説明時、ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ聞き返し有無）	無：10			
	安全	1．作業の変化点毎でのＫＹ実施	100%：10			
		2．電動ドリル刃具交換時コンセント抜き実施	100%：10			
		3．使用済み工具の定位置戻し	100%：10			
完成品評価	品質	1．製品乗り移り時の直接ダメージ有無	無：10			
		2．作品出来栄え（シンプルスリムと剛性など）①木製柱（垂直）の本数	6本以下：10		本	
		②全体重量－ベース重さ＝本体重量（　　）－（　　）＝（　　）	5kg以下：10		kg	
	信頼性・耐久性	可動不具合有無	無:10		有 ・ 無	
		3サイクル連続でも問題無く動く	○：10		可 ・不可	
		テストでの連続動作回数	10回以上：10		回	
	原価	①設計費	構想検討、ポンチ絵	計画 H	実績	H
		②加工費	加工、組付け工数	計画 H	実績	H
		③直接材料費（角材）	新材を使用した数	本	<補足説明>	
			端材を使用した数	本		
		④購入部品費	スライドパック使用数	本		
			ブーリー個数	個		
			固定ネジの数	本		
			ﾊﾞﾗﾝｽｳｪｲﾄ使用量 ｽﾃｰﾙﾎﾞｰﾙ、ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄなど合計重量	kg		
			ペットボトルの数	本		

受講後の到達目標

指導・教育：

・からくり改善の指導ができる

・からくり改善を実践する人材育成、教育の仕組みを構築できる

マネジメント・水平展開：

・改善を維持・継続するための伝達や提案ができる

・他部署、他ラインへの水平展開を提案できる

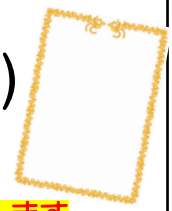
技術・技能：

・改善の投資対効果を総合的に判断できる

・からくり改善事例を、構想→製作→維持改善ができる

お知らせ：2024年2月より認定制度 スタート

からくり改善士(社内インストラクター)資格認定制度とは



※認定申請には、「からくり改善 中級講座」の受講により、資格受験の要件を満たします

小会では、2023 年下期に正しいからくり改善活動の普及と発展のために**からくり改善士（社内インストラクター）資格認定制度を発足**します。

当制度は、自社で正しくからくり改善活動を推進・指導できる人を「からくり改善士（社内インストラクター）」と認定する制度です。「からくり改善士（社内インストラクター）」は**からくり改善における唯一の認定資格**であり、自社内でのからくり改善活動のさらなる普及と発展に寄与することをねらいとしております。

昨今、企業では生産活動のカーボンニュートラル化やダイバーシティ化などが求められ、社内でのからくり改善推進の重要性が上がっております。
小会は、企業でのからくり改善活動が普及、拡大、活発化することが企業の経営に寄与するものと考えております。

からくり改善士（社内インストラクター）資格認定制度は、その活動を推進する一助になると確信しております。ぜひ、**社内の資格認定制度の1つとしてこの資格を位置付けていただき、自社のからくり改善活動の活性化、推進者のスキルアップ**のために、多数の方々が資格取得にチャレンジしていただくことを期待しております。

からくり改善中級講座 受講申込み規定・ご案内

1．参加料

(公社)日本プラントメンテナンス協会 (正会員、事業所会員) (一社)日本能率協会 法人会員	99，000円/人(税込) (本体価格90,000円　消費税9,000円)
一　般	132，000円/人(税込) (本体価格120,000円　消費税12,000円)

※参加料には、テキスト（資料）代が含まれております
会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
・（公社）日本プラントメンテナンス協会HP
https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/
・（一社）日本能率協会
https://list.jma-member.com/

2．参加お申込み・参加料お支払い方法

●当会HPの専用申し込みフォームよりお申し込みください
URL：https://info-jipm.jp/
電話でのお申込みは受け付けておりません
●開催の約2週間前より、派遣窓口ご担当者様宛に受付票と請求書を送付いたしますので、開催後1ヵ月以内に、当会指定の銀行口座にお振り込みください。
なお、振込手数料は貴社にてご負担ください

お申し込みはWEBサイトから https://info-jipm.jp/

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
Japan Institute of Plant Maintenance

3．お願い・お断り

●録音・録画に使用する機材の持込みをお断りいたします
●ご参加予定の方が当日お越しになれない場合は代理の方がご参加ください。代理の方の参加も不可能な場合は、下記の規程によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください

4．お申し込み・講座内容のお問合せ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会　中部事務所
愛知県名古屋市中村区名駅4-23-13 名古屋大同生命ビル3階
電話番号：052-561-5634
E-Mail：jipmchuubu@jipm.or.jp

■免責事項
天災地変や伝染病の流行、受講環境、輸送機関のサービスの停止、官公庁の指示などの当会が管理できない事由により研修内容の一部変更及び中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます。

■個人情報の取り扱い
ご入力いただいた個人情報は、当セミナーの運営・管理・資料送付・出欠の確認等に利用いたします。また、後日、小会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。小会は、ご提供いただいた個人情報を小会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。小会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、小会ホームページ(https://www.jipm.or.jp/)をご覧ください。